

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 1月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事介助の入居者様が増え職員が介助に集中することで食事中本来の楽しみであるコミュニケーション等が減少している。	食事中や準備中のコミュニケーションに力を入れ食事が楽しみと感じて頂けるようにする	・食事中にもコミュニケーションを図る。意思疎通の困難な入居者様にも意識的に声を掛け、食事に対し楽しみを感じる事の出来る様支援していく。	3ヶ月
2	45	重度化に伴い入浴がシャワー浴のみとなる方が増えてきている。湯船に浸かり身体の芯から温かくして差し上げたい	月に何度か湯船にゆっくり浸かり身体が温められるようにする	・法人内他部署の入浴設備(特殊入浴設備等)を活用し、ADLの低下した入居者様にも湯船に浸かる事の出来る機会を持つ。 ・定期的に入浴できる日を確保していく。	6ヶ月
3	2	行事などでは地域の方との交流を行なっているが、日常的な関わりが少ない。	日常的に地域の方との触れ合いが持てるよう外に出る機会を増やす	・近所の散歩をし、近隣の方との顔なじみの関係作りをする。 ・近所の喫茶店などを活用し日常的な関わりが持てるよう支援していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。